

共に食事をする大切さ

埼玉県川口市の株式会社コマーム様に研修の機会を頂きました。代表取締役の小松様にお話を聞きすると、「企業利益の最大化ではなく、社会貢献をしていく企業」として、保育園だけでなく保護者や地域を含めた事業を開拓すると共に、「事業を通して社員の幸せを実現する」ということを大切にされていらっしゃいました。



ホームページのなかで日々の実践を発信されています！

研修日も皆様の学ぶ姿勢や意欲、またお気遣いやご挨拶など様々な点で「豊かさ」を感じさせて頂きました。この豊かさをどのようにして育まれていらしゃるのだろうと感じましたが、その実践の一端をその日に体験させて頂くことが出来ました。

午前中の研修を終えて帰ろうとすると、「カグヤさん

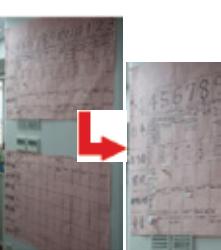
も一緒に食事をいかがですか？」とお誘いを頂きました。テーブルに着くと、小松社長の手作りの「筍ごはん」や社員の方が作られた「お漬物」など皆さん手作りの食事を頂きました。小松社長は「社員が集まる会議では、出来る限り手作りのものを持ち寄つて一緒に食べる」と仰います。

「孤食」が際立つ現代ですが、共に働く皆さんのが「共食」出来る環境があることが皆さんとの絆を紡いでいるのだと思ひますので、少しでも見守る保育を始められる園の先生方もいらっしゃると思いますので、少しでもその方たちのお役に立つことができるのであれば。

園長の小川先生に今回の見学依頼のお話をさせて頂くと、驚きながらも「これで分かる表になつていました。



保育園見取り図
園の先生がご案内くださいます。



皆が見ることができるよう
職員室に貼られています。

園長先生へお話しをお聞かせすると、こちらの職務分担については、毎月保育チームの枠を越えて、職員同士がグループを作っているそうです。「行事、環境、教育、研修、避難訓練…」等の実践アイディアを話し合い、実現されています。毎月話し合い、年間でアイディアを出して、改善し続ける…

私たちもチームで働く中で、課題にぶつかり試行錯誤することが多々あります。が、一緒に働く仲間のことを考えた環境づくりを大事にしたいと思います。

竹取新聞

株式会社 カグヤ
東京都新宿区西新宿3-2-11
新宿三井ビルディング
2号館10階



第58版

理念と実践で 絆を結びます

ドキドキのお引き受け

チームで働くために

今年度も7月からギビングセミナーが随時開始されます。

その中の一つ、保育環境セミナーは7月で35回目を迎えます。今回から新宿に

ある「新宿いるま保育園」様がセミナープログラムの一つである見学園となられました。

鹿児島県のしらゆき保育園へお伺いした際に、事務室で気になる大きな掲示物を発見しました。それは2枚の模造紙で作成されていて、毎月の職務分担が年間で分かる表になつていました。

園長先生へお話しをお聞きすると、こちらの職務分担については、毎月保育チームの枠を越えて、職員同士がグループを作っているそうです。「行事、環境、教育、研修、避難訓練…」等の実践アイディアを話し合い、実現されています。毎月話し合い、年間でアイディアを出して、改善し続ける…

というサイクルが出来上がっています。この実践はもともと他園が行っているの

を見て、見学に行つた職員

が「自分たちもやってみたい」ということで始め、今は自園に合った形で進めて

いるという」とです。

実際に表にすることと、誰もがいつでも職務全体を見通しやすくなり、ポストイットを使って自由にコメントを残せることで、職種や雇用形態の枠も超えて、協力しやすくなつたそうです。チーム保育をする上でとても素敵な実践だと感じました。

平素より弊社の商品をご愛顧頂きありがとうございます。この新聞は、「子ども第一主義」の理念をカグヤクルーの日々の出来事から内省を発信することで、皆様の保育に少しでもお役に立てればと始めたものです。記事中はそのまま実践を表現することを優先し、乱筆乱文で恐れ入りますが、何卒ご容赦くださいますようよろしくお願ひいたします。

CCN

Caguya Company News

カグヤニュース



※「一円対話」について:
参加者が一円となり、
傾聴・共感・愛容・拍手
のルールのもと、
自分の原点や初心に
立ち返ることを目的に
しています。
社内では毎朝行って
いる実践です。

先日、入社希望を頂いた学生と、採用面談を行わせて頂きました。カグヤ式の新しい採用面談では、カグヤ側・学生側がお互いに生き方・働き方について話し合う「一円対話※」形式で面談を行いました。

採用面談というと、どこかこちらが相手を選ぶイメージがありますが、お互いがオープンに打ち解けあい、生き方・働き方に向き合える時間大切に採用の流れを進めていきたいと思っています。

美味しくて美味しいおやつ
で終わらせない身体
に優しい生き方を
单なる社内実践
したいと思っています。



酵母の入った壺と
子ども用と大人用の
解説書

新・採用面談

※カグヤでは、クルー同士別々の場所にいても、互いの気持ちや様子が共有できるよう、「カグヤニュース」という社内報を毎日メール配信しています。ここでは、その中から一部を抜粋して、日々の実践をご紹介いたします。



熊野神社にて一家揃って記念撮影!



契りのどぶろく
美味しいとおかわり…
なんてことも♪

カグヤ流の入社式を「決信式」と呼んでいます。先日も、研修期間を終え、入社の決まったクルーと、派遣社員からパートとなつたクルーの「決信式」を行いました。

式の始まりには、いつもお参りに伺う熊野神社に仲間が増えたご挨拶と感謝の気持ちを込めて参拝します。そして…自家製どぶろくで契り

の乾杯!(飲みすぎないように、注意しています)…式のクラスマックスでは、「なぜ働くのか」に向き合い、それぞれが持つている信念を話し合い、理念に向かって気持ちを一つにする場を持っています。



決信式後のお祝いを兼ねたお花見には、家族も参加されました。

美味しい天然酵母パンやお酒を作ってくれていた、社内の酵母菌をクルーの自宅に「里子」に出すことになりました。里子に出す前には、酵母菌の餌のあげ方や、パンの作り方などの講習も行いました。

実際に酵母菌を自宅に持ち帰ったなりました。里子に出す前には、酵母菌の餌のあげ方や、パンの作り方の自宅に「里子」に出すことになりました。里子に出す前には、酵母菌の餌のあげ方や、パンの作り方などを

先日、自然耕といつて耕さず虫や草を敵にせず農薬を使わないポリシーで30年以上実践されている千葉の藤崎農場さんに会社のみんなで訪問して田植えをご一緒お話を拝聴できました。

ここは理念に『安心・安全で美味しい御米を届ける』を掲げています。今ではこの御米を使って自然酒や自然料理を提供する方々を支援され、なくてはならない存在になっています。

京都の鞍馬山保育園様にお伺いしました。お土産に可愛らしい小包を頂きました。小包を開けると…そこには「働きのため」に向き合い、それぞれが持つている信念を話し合い、理念に向かって気持ちを一つにする場を持っています。

その佃煮は、園の調理師さんが、コや昆布、鰹節などを「そのまま捨てるのは勿体ない!」と考え、作られたそうです。佃煮は、お土産だけでなく、子どもたちの給食にも出されており、人気の一品になっている

決信式

美味しい真心

そうです。

美味しい楽しく再利用されているお姿は、食べ物として頂いた命を最後まで大切にされている実践であり、とても素晴らしいと感じます。美味しい佃煮とともに、理念に挑戦される真心の実践から、沢山の勇気と豊かさを頂きました。



可愛い手作りパッケージ!
左:昆布 中:ジャコ
右:かつお節
優しいお味の美味しい佃煮お昼に皆で頂きました!

編集後記

ていくかのようです。二宮尊徳にこういふ言葉が遺っています。「遠くをはかる者は富み近くをはかる者は貧す。それ遠くをはかる者は百年のために杉苗を植うまして春まきて秋実る物においてやゆえに富むなり。近くをはかる者は春植えて秋実る物をも尚遠しとして植えず。眼前の利に迷うてまかずして取り植えずして刈り取る事のみ目つく故に貧窮す」どんな時でも心に深く響く言葉です。

田植えで出会った元気な苗たちが結実して巡るのを見守れる自分たちでいられるように、日々に精進していきたいと思います。

私たちが園にお伺いするときに持参する玄米クッキーも、こちらの御米を使って作っています。クルーたちは玄米を煎りながら子どもたちのことを思い、皆様に福が結実するようなど念じながら作っています。

有難いことに、善い出会いばかりをいただけるのは理念が共通しているから結ばれていくのかもしれません。善いことを信じ続けていれば、自ずからそこに場・間・和が開け

カグヤは「子ども第一主義」の理念を実践し、お客様の発展と自立に貢献していきます

竹取新聞をご覧頂きました、誠にありがとうございました。今月も園の皆様の沢山の実践から学ばせて頂き、一部となりますのが、ご紹介させて頂きました。

段々と暑くなりますので、どうぞお身體にお気をつけてお過ごしください。

私は理念が共通しているから結ばれていくのかもしれません。善いことを信じ続けていれば、自ずからそこに場・間・和が開け



本社
〒160-0023 東京都新宿区西新宿3-2-11
新宿三井ビルディング2号館10階
tel.03-5909-7155
fax.03-5909-7199

カグヤウェブセンター
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-1-17
東京堂神保町第3ビルディング8階
tel.03-3518-6217
fax.03-3518-6218

フリーダイヤル 0120-917-389
URL: <http://www.caguya.co.jp>
E-mail: support@caguya.co.jp
受付時間 月～金 9:00～18:00
(土・日曜祝祭日を除く)